

令和4年度 鳥取大学入学者選抜試験問題

(後期日程)

総 合 問 題

(地域学部 地域学科 人間形成コース)

(注意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題は5ページ、解答用紙は4枚、下書き用紙は4枚である。
指示があつてから確認すること。
3. 解答は解答用紙（横書き）に記入すること。
4. 下書き、メモ等を試みる場合は、下書き用紙又は問題冊子の余白を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書き用紙は必ず持ち帰ること。

問題I

次の文章を読んで、以下の間に答えなさい。

この部分については、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

この部分については、著作権の関係上、HPで公開
しておりません。

出題者注

* パブリック・スクール：イギリスの私立中等学校。もとは比較的に貧乏な生徒のための学校であったが、のちに上流家庭の大学進学希望者を主とする学校となり、政・官・財のエリートを排出してきた。教育内容は人文的古典教科が重視され、以前は多くが寄宿制の男子校であった。ウィンチエスター校は1382年創立。

出典：宮沢康人他『世界子どもの歴史6 産業革命期』、第一法規出版、1985、pp.152-153

問1 下線部 1) 「教師たちは寮生活における管理や難解な古典語の学習の苦痛からの解放を求める手段としてのスポーツをも、逆に彼らの有効な管理の手段と考えた」とありますが、なぜ教師たちはスポーツが生徒たちを管理する有効な手段になるとを考えたのか、200字程度で説明しなさい。

問2 下線部 2) 「献身の徳を養うスポーツ活動」とありますが、なぜスポーツ活動によって献身の徳が養われるのか、著者の主張を参考にしてあなたの考えを600字程度で説明しなさい。

問題Ⅱ

次のページの図表1、2は、PISA2015年調査**の結果の一部を示したものである。以下の問い合わせに答えなさい。

問1 日本の生徒の科学的リテラシーに関する状況として、図表1、2から読み取れることは何か。それぞれの図表から読み取れることを、合わせて200字以内で述べなさい。

問2 問1で読み取った事柄を踏まえ、日本の生徒の科学的リテラシーに関する状況について、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

** PISA調査：OECD（経済協力開発機構）の行っている国際的な学習到達度調査。義務教育終了段階の15歳児を対象として読解力、数学的リテラシー、科学的リテラシーについて3年毎に行われている。

この部分については、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

図表1 科学的リテラシーの平均得点と順位の範囲

出典：国立教育政策研究所『生きるための知識と技能6』、明石書店、2016、p.93より作成

この部分については、著作権の関係上、HPで公開していません。

出典：国立教育政策研究所『生きるための知識と技能 6』、明石書店、2016、p.13、p.130、p.135、
p.138、p.141より作成

* * * 国立教育政策研究所『OECD 生徒の学習到達度調査（PISA2015）のポイント』、
https://www.nier.go.jp/kokusai/pisa/pdf/2015/01_point.pdf、p.4 より

鳥取大学

<問題訂正>

2ページ 問題I

出題者注 3行目

(誤)・・・排出してきた。

(正)・・・輩出してきた。

3ページ 問題II

問1 1行目

(誤)・・・科学的リテラシーに関する・・・

(正)・・・科学的リテラシーや科学に対する態度に関する・・・

問2 1行目

(誤)・・・科学的リテラシーに関する・・・

(正)・・・科学的リテラシーや科学に対する態度に関する・・・